

会員各位

第 77 回日本衛生動物学会西日本支部大会
第 17 回日本衛生動物学会西日本支部例会
ハイブリッド開催のご案内（第 2 報）

大会長 矢野泰弘
(福井大学医学部医動物学)

第 77 回日本衛生動物学会西日本支部大会を下記の通り対面とオンラインとのハイブリッド大会として開催いたします。参加費は無料といたしましたので、WEB の場合どなたでもお気軽に参加いただけます。アナウンスが遅くなりましたが、会員各位の多数のご参加をお願い申し上げます。

記

(1) 会 期

2022 年 (令和 4 年) 11 月 13 日 (日) 9 時 ~ 16 時
(演題数によって変更の可能性あります)

(2) 会 場

岡山理科大学 D3 号館

(3) 開催方法

開催方法は、対面*および Zoom を用いたハイブリッド開催です。WEB 参加ご希望の方は、各自の PC の WEB 環境や WEB カメラ・マイクなどについてご確認ください。発表形式は口頭発表 (*話題提供を含む) を予定しております。発表時間は、発表 8 分・質疑 2 分程度を予定しておりますが、演題数により調整を行う予定です。

*話題提供とは; 本支部例会では、WEB とのハイブリッド開催の利点を生かし、WEB 上で気軽に発言しやすい雰囲気を作るため、口頭発表に準じた形で、自由にお話しいただく形式です。

***対面での参加を希望されている皆さまへ (注意事項)**

大会当日の 11 月 13 日 (日) は、岡山市内で岡山マラソンが開催される予定になっております。そのため前日の 12 日を含め、岡山市内の宿泊ホテルでほぼ予約が取れない状況になっております。会場周辺での宿泊を予定されている方はご注意ください。また当日は、市内各所で車両の通行止めも予定されています。お車等で会場に来られる方は時間に余裕を持ってご来場下さい。

(4) 参加費

完全無料といたします。

(5) 参加・発表申込

参加・発表の申込みの締切を 11 月 4 日（金）まで延長しました！

大会での発表には事前の登録が必要です。e-mail にて下記のアドレス宛、10月28日（金）までに演題と演者名をお送り下さい。期日を過ぎますと発表できなくなりますのでご注意ください。

<発表申込先>

岡山理科大学理学部動物学科

小林 秀司：skobaya@zool.ous.ac.jp

TEL：086-256-9716

(6) 企画シンポジウム

ここ数年、これまでに紅斑熱が報告されていなかった西日本各地で症例が報告されています。今回は「紅斑熱の今」というセッションを設け、皆さんで議論してみたいと思います。関連の話題を募集しますので、奮ってご話題提供をお願いいたします。

(7) 支部例会

兵庫医科大学の夏秋 優 教授による「セアカゴケグモ咬症の治療経験」を予定しております。日本でセアカゴケグモが発見されて 25 年以上となり、すでに定着している様相であります。それに伴い咬症も散発されるようになっていきます。先生は複数例を経験していらっしゃると思いますので、治療などの対応についてのお話をお聞きしたいと思います。

(8) 大会への参加・視聴方法

WEB 配信には Zoom を用います。下記の URL から Zoom に入ってください。

大会参加用リンク

<https://us05web.zoom.us/j/87148620297?pwd=Qmwyajc0MHJrbGFhNTlrTDZ2WnZzZz09>

ミーティング ID: 871 4862 0297

パスコード: 5rWPLt (待合室あり)

- ・動画など重いデータは再生できない場合があることがありますのでご注意ください。また、PC や WEB 環境によっては接続不可や中途切断が起こることもあります。ご自身の WEB 環境を確認すると共に、Microsoft Edge や Google Chrome などのブラウザをお使い頂き、Zoom は最新版にアップデートしてください。
- ・参加者を確認するため、Zoom の表示名は「姓名（所属）」として下さい。（変更するには、画面下部の「参加者」をクリックし、右側に表示される参加者一

覧から自分のお名前のところで、右クリック、「詳細」→「名前の変更」と進めば変更できます)

- WEB で発表をされる場合、雑音をなるべく排除し、発表者の音声をしっかり拾うために、PC 付属のマイクではなく、ヘッドセットをお勧めします。
- ご自身の発表や質問の時以外は、オーディオをミュート、カメラをオフにしてください。(Zoom の画面左下で操作、必要時には解除して発言する。) 発言される場合は座長の指示に従ってください。
- 発表者はすぐに画面共有できるように、ご自身のデスクトップにパワーポイントのスライドを立ち上げて待機してください。なお、画面共有操作に自信がない方は、事前に事務局に発表用スライドをお送りください。
- 各演題の発表時間は 8 分、質疑応答 2 分を予定しています。発表時間終了を知らせるベルはありません。PC 操作でのタイムロスや通信トラブルも予想されますので、発表時間厳守で円滑な運営にご協力をお願いいたします。
- 各セッションの最初の演題は、運営スタッフで座長をします。講演が終了した発表者は、次の講演の座長をお願いいたします。

(9) 発表用 Power Point ファイル

会場で講演される方は会場の PC 操作にてご発表をお願いします。Microsoft PowerPoint 形式のプレゼンファイルを事務局までお送りください。大会前に事務局で会場用 PC にアップします。

WEB 発表では、通常、「スライド画面の共有」モード設定により、発表者自身により発表ファイル操作が可能ですが、設定の問題や通信障害(かなり頻繁に起こります)により映らなくなる可能性があります。機器操作に慣れていない方やご心配の方は、予め発表ファイルのデータをお送りくださると安心です。データの送付は、「宅ふぁいる便」などの大容量ファイル転送サービスを利用するか、DVD を 11 月 10 日(木)までにお送り下さい。

<DVD 送付先>

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町 1-1
岡山理科大学理学部動物学科 中本 敦
nakamoto@ous.ac.jp
TEL:086-256-9816

発表時に使用するパソコンにコピーした演者ファイルは講演終了後、事務局で責任をもって消去いたします。

(10) 抄録提出

大会終了後、下記の抄録様式にしたがって作成し、e-mail 添付にて下記アドレス宛、**11 月 30 日(水)**までにお送り下さい。(抄録の編集作業が大変煩雑になってきております。そのまま PDF 化できるように規定の様式にしたがった形での提出について、ぜひご協力をよろしくをお願いいたします)

<抄録提出先>

岡山理科大学理学部動物学科
中本 敦 : nakamoto@ous.ac.jp

TEL:086-256-9816

抄録は、pdf ファイルにて、後日メール配信の予定です。参加申込を頂いた方に配信いたします。

(11) 総会

大会当日（11月13日）の13時よりWEB上にて総会を行います。総会には日本衛生動物西日本支部会の会員の方のみ参加いただけます。下記の総会用URLからZoomに入って下さい（大会用のURLとは異なります。Zoomへ入室される際に支部会員の確認を行います）。

総会用リンク

<https://us05web.zoom.us/j/84817697147?pwd=WDdZZGt5S3NLVlJzMy9oc3pDTHJsUT09>

ミーティング ID: 848 1769 7147

パスコード: 5gdmSj（待合室あり）

<連絡先>

大会事務局

岡山理科大学理学部動物学科

小林 秀司 : skobaya@zool.ous.ac.jp TEL : 086-256-9716

岡山理科大学理学部動物学科

中本 敦 : nakamoto@ous.ac.jp TEL : 086-256-9816

(抄録書式 四角内は、演題番号を事務局で記入します。)



和文タイトル

和文発表者氏名(所属) 発表者に○, 複数の場合上字¹⁾ ²⁾を使用

英文タイトル

英文発表者(所属不要)を記入

----- 1行空ける -----

抄録本文(段落行1字下げ).....

「Microsoft Word の設定」

タイトル, 発表者, 本文を含めて B5 サイズ一枚に収まるように作成してください.

(余白: 上 25mm, 下 36mm, 左 24mm, 右 24mm, MS 明朝, Century14 **ポイント**. イタリックは下線ではなく斜体表示し, 句読点は「, 」 「. 」に統一して下さい.)

作成例 (B5 用紙にて 1 枚)

--



発熱, 下痢, 血小板減少, 白血球減少を生じたが重症熱性血小板減少症候群ウイルス感染が否定されたマダニ刺症の 1 例.

○夏秋 優¹⁾, 山西清文¹⁾, 北山嘉隆²⁾, 早川勇二²⁾

(¹⁾ 兵庫医大皮膚科, ²⁾ 明和病院内科)

A case of tick bite with fever, diarrhea, leukocytopenia and thrombocytopenia without positive evidence of severe fever with thrombocytopenia syndrome virus infection.

Natsuaki, M., Yamanishi, K., Kitayama, Y. and Hayakawa, Y.

症例は 60 代女性. 2015 年 7 月に兵庫県内の山間部で農作業を行った翌日に左膝窩にマダニが咬着していることに気付き, 自分で除去した. その 2 日後から全身倦怠感, 38℃台の発熱.....